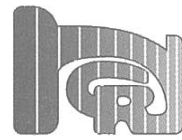


# フィリア・レター

～真の友人からの手紙～



発行所:中部ろうさい病院

〒455-8530

名古屋市港区港明 1-10-6

TEL 052-652-5511

FAX 052-653-3533

<http://www.chubuh.rofuku.go.jp/>



## 地域医療支援病院の承認について

事務局長 久保 隆 滋

### 中部ろうさい病院は『地域医療支援病院』に承認されました

当院は、平成23年9月14日付で、愛知県知事より『地域医療支援病院』に承認されました。

『地域医療支援病院』とは、「地域のかかりつけ医（歯科医を含む）」を支援し、地域医療の充実を図る病院として、医療法に基づき都道府県知事が承認した病院のことです。

### 『地域医療支援病院』では何をするの？

「地域医療支援病院」は、「かかりつけ医（＝クリニックや診療所の先生のこと）」との役割分担により、高度な検査や入院治療、専門治療、救急医療を中心に診療を行います。そして、患者さんの症状が安定した後は、「かかりつけ医」の先生のもとへ逆紹介し、その後の経過を診ていただきます。

当院は、外来診療については、「かかりつけ医」からご紹介いただいた方を優先的に診療いたします。また、「かかりつけ医」からの紹介のもとで予約診療を行うことができます。紹介状には、患者さんの病状やこれまでの治療経過、投与されているお薬などが記載されており、検査等の重複を避けると共に、「かか

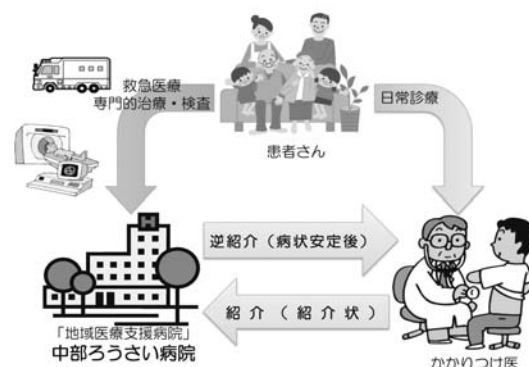
りつけ医」と連携をとりながら、切れ目のない適切な診療を行います。

また、「かかりつけ医」による開放病床の利用、CT、MRI、検査や手術室、図書室等の共同利用を促進します。さらに、地域の医療従事者をサポートするために、講演会、研修会、研究会、合同カンファレンス（症例検討会）等を開催します。

### 「かかりつけ医」を持ちましょう！

「かかりつけ医」とは、日頃からご自身やご家族の病気や健康のことについてなんでも相談でき、また、いざという時には専門病院を紹介していただける近隣のお医者さんのことです。

近くにそういったお医者さんを決めておくことは、ご自身と大切なご家族の健康を守るうえで大変重要なことです。このような「かかりつけ医」を身近にお持ちになることをおすすめします。





医師



## 脳梗塞を予防する手術について

脳神経外科部長 高須 俊太郎

脳卒中は日本人の死因の第3位であり、また、生存者にもしばしば重い後遺症が残り、寝たきりの原因の第1位となっています。当院では、神経内科、脳神経外科が協力して脳卒中の治療にあたり、24時間体制で脳卒中の患者さんを受け入れています。6西病棟を脳卒中センターとして、医師、看護師、リハビリテーション療法士、医療ソーシャルワーカーが協力し、患者さんの力になれるようにチーム医療を行っています。

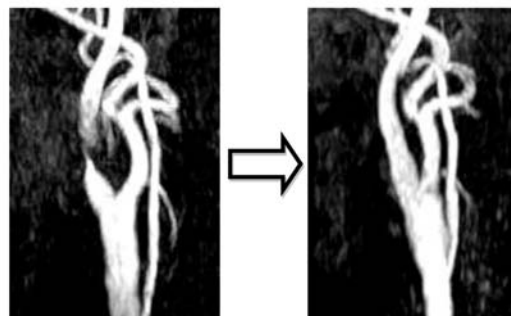
脳卒中には、脳の血管が詰まってしまう脳梗塞、脳の細い血管が切れてしまう脳出血、脳の血管にできた瘤（脳動脈瘤）が破裂するクモ膜下出血があります。なかでも、生活の欧米化とともに年々増加し、脳卒中の6割を占めているのが脳梗塞です。脳梗塞の原因として、脳血管の狭窄、閉塞などが特定された場合は、脳梗塞の再発を予防するために外科的手術を行います。これを血行再建術と呼びます。

脳梗塞の原因の一つに、内頸動脈狭窄症が挙げられます。心臓から脳に血流を送る首の血管、内頸動脈の内部が動脈硬化によって徐々に狭くなり、脳への血流が少なくなる病気です。治療の第一選択は薬物療法ですが、70%以上の高度狭窄の症例では、手術を行った方がより確実に脳梗塞の発症を予防することができます。内頸動脈内膜剥離術（CEA）を行えば、内頸動脈の内部の血栓内膜を除去することで、内頸動脈の血流を改善することができます。また、心

臓などに合併症がある方は、体への負担が少ない血管内手術である内頸動脈ステント留置術（CAS）を行うこともできます。これは、カテーテルを使って、血管の内部にステント（金属製の筒のようなもの）を入れることで、血流を改善する方法です。

内頸動脈が完全に閉塞してしまっている場合は、バイパス手術によって脳の血流を改善することができます。この手術を、浅側頭動脈-中大脳動脈吻合術（STA-MCA吻合術）と呼びます。顕微鏡を使って、頭皮の動脈である浅側頭動脈を脳表面の中大脳動脈につなぐ手術です。脳血流シンチなどの精密検査を行なって、手術が必要かどうかを判断します。

高血圧、高脂血症、糖尿病などを患っている方は、特に動脈硬化の危険が高いといわれています。頸動脈エコーやMRI、MRAを行うことで、内頸動脈や脳の状態を知ることができます。ご心配のある方は、主治医もしくは神経内科、脳神経外科までご相談ください。



内頸動脈狭窄症に対し、内頸動脈内膜剥離術（CEA）を行うと、内頸動脈を広げることができます。

★「フィリア・レター」は、中部ろうさい病院が、患者さまに向けて当院の現況や新しい医療情報などを発信したり、患者さまの建設的な意見を反映する広場として発行しています。


 医師


## 難聴の治療

耳鼻咽喉科副部長 佐藤 栄祐

聴こえは、人とコミュニケーションをとる手段として重要な役割を果たしています。先天性難聴のお子様は1000人に1人の割合で生まれてくるといわれ、また65歳以上の方の4人に1人は加齢性の難聴を自覚すると言われております。聴こえが不自由な方も適切に対応することで、聴こえを改善もしくは残っている聴力を有効活用し不自由さを軽減できる可能性があります。

### 難聴の種類と治療

耳は、外耳・中耳・内耳に分かれます。外耳・中耳は耳に入った音を内耳に伝える役割をしており、外耳・中耳に障害があり聞こえが悪い場合の難聴を伝音難聴といいます。耳垢・外耳炎・中耳炎や外耳道閉鎖・耳小骨連鎖異常などがあります。これらは投薬・処置・手術により、耳に入った音を内耳に伝えるしくみを改善できれば、聴こえがよくなります。

一方、内耳は音の振動エネルギーを電気信号に変換し、変換された信号は聴神経を介して脳に伝わります。内耳から聴神経・脳が障害されている場合の難聴を感音難聴といいます。また伝音難聴と感音難聴を合併する場合もあり、混合難聴といいます。

急性の感音難聴の場合、投薬治療で改善する可能性があります。聴力悪化から1ヶ月以上経過した場合や徐々に進行した感音難聴はお薬の治療で改善する可能性は低いといわれます。それは障害を受けた内耳の細胞を再生させる治療がないた

めです。両耳とも感音難聴で、日常生活上聴こえで不自由する場合は、補聴器の適応となります。ただ補聴器にも限界があり、補聴器を使用しても効果が乏しい場合人工内耳の適応となります。

### 難聴の程度と補聴器・人工内耳

聴力の程度は、音が聞こえたらボタンを押す方法で検査します。音の大きさはdB(デシベル)であらわします。ささやき声は約30dBくらいといわれ、日常会話で使う音の大きさは約60dBと言われます。両耳の聴力が平均で40dBより大きな音しか聴こえない中等度以上の難聴の場合補聴器の適応があるといわれます。また両耳とも平均で70dB以上の難聴を有する場合、身体障害者に該当する可能性があります。身体障害の手続きをすると補聴器を購入する際、補助が出る可能性があります。

両側平均90dB以上の難聴の場合重度難聴といわれ、高出力タイプの補聴器を使用しても会話が聞き取れないことがあります。人工内耳は、そういった方の内耳の機能を機械が代用して聴こえを取り戻す手段です。全身麻酔で約3時間の手術が必要で、1週間程の入院が必要です。術後2週間後はじめて人工内耳を使って音を聴く“音入れ”を行います。その後も定期的なリハビリテーションが必要なため、人工内耳を使って聴覚活用するためには本人の意欲と家族の協力が重要です。

聴こえでお困りの方は、お気軽に当科にご相談ください。

★中部ろうさい病院のホームページで、〈病院の情報〉〈フィリア・レター〉〈ろうさい病院つうしん〉がご覧いただけます。携帯電話からもアクセスできます。どうぞ、ご利用ください。



## 冬の感染予防

感染管理認定看護師 小林 明美

秋から冬にかけて気温と湿度が下がり、インフルエンザ流行の季節です。当院でも10月には、インフルエンザ陽性の患者さんが来院されました。尚、インフルエンザワクチン接種は、10月24日から開始しています。

また、毎年冬に流行し、乳幼児の重い肺炎の原因となるRSウイルス感染症が今年は、拡大傾向です。だれもが子どもの頃にひいたことのある冬の「かぜ」ですが、喘息のような苦しそうな咳と喘鳴(ぜいめい)が特徴で、治りにくいため長期にわたって症状が続きます。

インフルエンザもRSウイルスも、くしゃみなどの飛沫(しぶき)が口や鼻の粘膜などに入って感染します。くしゃみや咳が出る方はマスクを使用し、ご家族や他の方へ移さないようにしましょう。他の感染防止に有効な方法は、手洗いです。飛沫がついた物に触れた手で口や鼻にウイルスがついて感染する恐れがあります。特に外出後や食事前は、手洗いをしましょう。当院では、玄関や各科外来の受付け、病室の洗面所に手指消毒剤を設置しています。ぜひ、ご利用下さい。

## もの忘れが気になる方、ご相談下さい。

認知症看護認定看護師 滝沢 なぎさ

認知症看護認定看護師は、認知症の予防や、認知症の発症から終末期まで、認知症に関する専門的な相談を受ける看護師です。現在日本では、65歳以上の高齢者の人口は全体の20%以上を占め、このうち認知症の方は高齢者全体の10%を占め、2015年には250万人、2025年には323万人に到達すると推計されています。

認知症は何かの原因によって脳の機能が阻害され、記憶や判断力などの働きに障害がおこり、日常生活を送ることが難しくなります。認知症の症状としてよく知られているのはもの忘れですが、年をとると誰にでも起こるもの忘れと、認知症によるもの

忘れはちがいます。年によるもの忘れは、出来事の一部を忘れてしまうことです。例えば食事の後に、何を食べたか思い出せない状態であることに対して、認知症によるもの忘れは、出来事そのものを忘れてしまうため、食事をしたこと自体を忘れてしまいます。

認知症は、早期発見・早期治療が大切です。現在、認知症を治す薬はありませんが、進行を遅らせる薬は増えてきています。物忘れが気になる方、認知症の方への介護や対応で困っている方は、是非相談にお越しください。



## 技師

# マンモグラフィ(乳がん)検診を受けましょう

放射線科技師長 巻幡 弘

### マンモグラフィとは

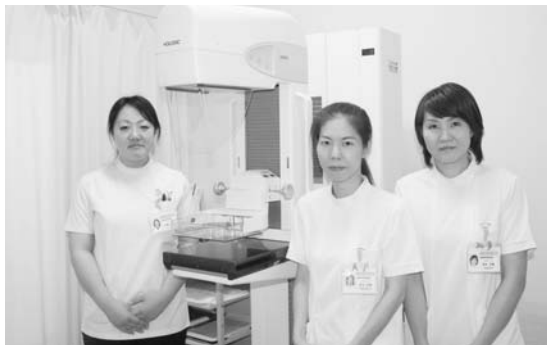
マンモグラフィとは乳がんを診断する方法のひとつで、乳房専用のX線撮影のことです。このマンモグラフィから、腫瘍の有無、腫瘍があった場合は大きさや形、早期乳がんのサインであるごく微小な石灰化を発見をすることができます。

### マンモグラフィが有用な理由

日本人女性の約20人に1人が乳がんになるといわれており、決して特別な病気ではありません。マンモグラフィ検診が70%を超える欧米諸国では(日本では2%)乳がんて亡くなる方は減少傾向にあります。また、乳がんは早期に発見できれば治癒率が95%と非常に高く、早期発見で治せる病気であると考えることができ、マンモグラフィ検診は最も一般的で、有用な検査方法として推奨されています。

### 当院の撮影システムについて

当院のマンモグラフィ担当技師は、全て経験豊富な女性技師が担当しており、撮影装置は日本医学放射線学会の定める仕様基準を満たした装置を使用しています。さらに、優れた撮影技術によるマンモグラフィ画像の証である、マンモグラフィ検診精度管理中央委員会におけるマンモグラフィ検診施設認定も取得しております。最後に、マンモグラフィ検査での被ばくは、乳房だけの部分的なものなので、検査によって身体へ悪影響が出ることはありません。安心して受診して下さいませようお願いいたします。



マンモグラフィ担当技師



撮影装置 LoRAD M-IV



マンモグラフィ検診施設画像認定証

乳がん検診は11月より外科外来にて月～金の午後から行なっております。

受診されたい方は、外科外来にて予約を承っております。(予約可能時間：15時から17時)

私の車いす生活 ～中部労災病院を退院して～ リハビリテーション科・社会生活講座より

## スポーツへの挑戦、そして仕事への復帰

安田 好孝

46歳・会社員・頸髄損傷



### 入院までの経緯

私は、総合警備保障で現金輸送の仕事をしていました。2002年11月、強盗の襲撃に遭い頸部と足を撃たれ、外傷性頸髄損傷でN大病院に緊急入院、手術とその後のリハビリのために中部労災病院に転院しました。しかし検査ののち、手術の必要はないこと、そして四肢麻痺の障害が残ることを告げられました。

### リハビリ

障害が残ることにショックはありました。でも、とにかく一日も早く家に帰りたいかったので、まじめにリハビリに取り組みました。何もできない体のまま家に帰るわけにはいきませんから。

### 退院後

即仕事復帰は会社の環境も整っていなかったもので、家ででの生活が中心でした。病院のように規則正しく管理された環境ではないので、何もしなければそれなりの一日が過ぎてしまいます。

妻が体力の低下を心配して、散歩や買い物と言って、とにかく外出に誘ってきました。それしかすることがなかったとはいえ、きつかったですね。舗装道路一つとっても車いすでは走りづらいものです。

### スポーツ、アーチェリーに会う

受傷前にやっていたスポーツジムでトレーニングをしたり、学生時代に経験のある卓球をやってみたりしました。車いすでもできるのですが、健康であった自分と比較してしまって、出来ないところにばかり目がいってしまい楽しくなかったです。

そんな時、障害者スポーツセンターでアーチェリー教室の開催を知り参加してみました。自分は握力がありませんから、弓を手にぐるぐるに縛り付けて、矢をセットするのも全部介助してもらう状態ですが、その時先生は「いい目をしている。」「出来る。」と言ってくだ



自宅での練習風景

さいました。障害のためにできなくなってしまったとあきらめることが多い自分に、それでも出来ることならやってみよう、続けてみようと思いました。

障害があると特になのかかもしれませんが、情報はとても大事です。知らなければ出会えないこと、気付かないことがあったら、それだけ自分の世界が狭くなってしまいます。

### 仕事の復帰

入院中、このまま社会とのつながりがなくなってしまうのでは、という不安があり、どこまで回復するかわからないまま、それとなく復帰の希望を伝えていました。会社も前向きに検討してくれましたが、施設がバリアフリーではなかったので、復帰は当分ないなと思っていました。が、しばらくすると、エレベータのあるビルに移転が決まり、改装時に身体障害者用のトイレも作られ、本人が思うより早く復帰の運びとなりました。

受傷前のような外回りはもちろん出来ませんので、内勤に配置転換してもらいました。自分の体調に合わせて仕事ができるように、会社と話し合いながら勤務を続けています。

頸髄損傷になったことは決して喜ばしいことではありません。悲しい思い、厳しい体験を数多くしてきました。しかしその裏で、頸髄損傷になったから経験できていることもあります。

受傷前の私は、とにかく仕事一筋。普通のサラリーマンでした。それが今では、車いすですが自分で車の運転もできるようになり、障害者として会社に行きます。アーチェリーの試合があれば長野・神奈川・埼玉・大分等、今まで出かけたことがないところまで行くようになりました。

入院中には思いもいなかった今があるのは、多くの人々に支えられているということに日々感謝し、これからも前に進んでいけたらと思います。



的までの距離  
手前18m・奥30m

\*\*\* リハビリテーション科・社会生活講座とは \*\*\*

入院患者さん向けの生活支援応援会。社会復帰して活躍されている脊髄損傷者の方に、地域社会での生活について情報提供してもらってピアサポートの場。患者さん・ご家族の元気力アップと悩み解決に役立つ講座となるよう活動しています。

## ろうさい病院（災害拠点病院）の災害救護訓練

防火・災害対策委員長 小木曾 清二

3月11日の東日本大震災、9月の相次ぐ台風の上陸など歴史的な大災害が続けて発生しています。東海地域では東海地震、東南海地震、南海地震の連動型大地震発生が危惧されています。

当院は災害時の医療救護活動に積極的に参加するように努めており、東日本大震災の被災地に医療チームを派遣して救護活動を行いました。福島原子力発電所の復旧工事に従事している作業員の方々の健康管理にも医師を派遣しています。

当院はまた愛知県災害拠点病院（地域災害医療センター）に指定されており、大災害時には港区の拠点病院として医療救護活動を行います。港区一带は埋め立て地で海拔0メートル地帯も多く、地震、津波、液状化などに不利な立地条件ですので、大地震発生時にはこの地区でも大きな被害と多数の負傷者が出るのが予想されます。

災害救護活動を迅速、円滑に行なうため

には、日頃から勉強会や訓練を行なって準備することが必要です。非常時の医療活動への職員の意識を高めて、必要な知識や技術の向上を図るために、毎年秋に大災害を想定した災害救護訓練を行なっています。今年も10月29日（土曜日）に大地震災害を想定した訓練を実施しました。今回は病院も被災した状況で限られた人員と医療資源で多数の傷病者の治療を行なう訓練を行いました。毎年、港区婦人会、港区消防署、警察署の方々にも協力していただき、本番さながらの有意義な訓練になるように取り組んでいます。

毎年訓練を行なうことで、災害医療への意識は高まっています。各職員がもしもの時に備えた心と行動の準備をすることが大切と考えています。

災害拠点病院の任務をしっかりと果たせるようにさらに努力していきます。



災害訓練風景①



災害訓練風景②

## 第1回市民健康セミナーを開催いたしました！



平成23年10月22日（土）に東区の中電ホールにて、中部ろうさい病院第1回市民健康セミナー「心臓病医療の最前線～予防から社会復帰まで～」を開催いたしました。

テーマは、丸井伸行救急センター長より「突然、胸が痛くなったらどうしますか」、天野哲也循環器内科部長より「心筋梗塞を起こす前に聞いておくといひ話」の二題と、特別講演として名古屋大学の碓氷章彦心臓外科学准教授より「胸の痛みを手術でなおす」をお話していただきました。

当日は、天候の悪い中、約300人の方に参加していただき、大盛況のうちに終えることができました。ご参加くださいました皆さまありがとうございました。

### ～～ 編集後記 ～～

平成23年10月22日（土）に東区の中電ホールにて、第1回市民健康セミナーを開催いたしました。当日はお足元の悪い中、約300名の多くの方にご参加いただき、ありがとうございました。当院は、今後も市民の皆さまがたにとって、有意義な情報を発信し続けるよう努めていきたいと思ひます。（S.O）

### 当院の理念

皆さんとの出ひを大切にし、苦しみを分かち合ひ、健康で潤いある生活を送れるよう職員一同努めます。

### 当院の基本方針

- ・ 医療の質の向上と安全管理の徹底
- ・ 生命の尊厳の尊重と患者さん中心の医療
- ・ 人間性豊かな医療人の育成と倫理的医療の遂行
- ・ 地域社会との密な連携と信頼される病院の構築
- ・ 災害・救急医療への積極的な貢献と勤労者に相応しい高度医療の提供